

とちぎ
いちご
王国

とちぎいちご王国

イメージキャラクター
いちご姫

麗人への道…麗しく愛される女性になるために…。

可愛らしい誰からも愛される女性ってどんな女性ですか？

「いつも優しい、笑顔が素敵、品がある、言葉遣いが丁寧、明るい、おもしろい、悪口を言わない、不平・不満がない、ポジティブ思考、前向きなど様々あると思います。これらひとつひとつは誰でもできることではありませんか？だとすれば、誰でも愛される可愛らしい女性になることができるというところではないでしょうか？でも、なかなか実践するのは難しいですよね。知っていてもできない、これはよくあるお話です。「テニスのやり方を知っている」と、「テニスができるのは、だいぶ大きな差です。この差があるからこそ皆悩むのだと思います。私もその一人です。でも、そんな誰からも愛される素敵な女性になりたいと思いませんか？この「麗人への道」では、みなさまと一緒に身近に起きていることを、どんなふうにとらえたらHAPPYになるかを一緒に考えていきたいと思います。

優しいとは？

「人を愛う」と書いて、「優」という字が成り立っています。(ニンベン)は人を表します)人に対して、心を配ることを優しいと言います。お母さんが子供に対して心を配ります。私がお友達に対して心を配ります。上司が部下に対して心を配ります。このように相手によって変わりますが、相手を思いやる心を、優しいと表現します。私たちは皆、常に相手に心を配っています。相手に優しくしか配っていません。だから、この世からけんかや言い争いは消えているはずですが、とちぎが、けんかしてしまったり、言い争いになってしまったりはなぜでしょうか？ここで、けんかしてしまう場面を思い出してみよう！たとえば、子供の宿題のことで親子けんかになってしまった時(ママが宿題を早く終わらせろよ)に言っているのに、子供がやってくれない場面

＜ママの想い＞ママの宿題を早くしてほしいという想いは、ある種のママが子を思う優しさです。宿題を先に行ってしまうのは、ゆっくり遊べる。「晩ご飯の後も余裕をもってお風呂も入れる。「早く寝られれば、朝もスムーズに起きられる。「ママもイヤイヤしなくてすむし、子供も怒らなくて済む。「遅い時間になると効率も落ちるし、疲れてやりたくなくなっちゃうから早くやったら楽だよ。」とアドバイスしているのです。

＜子供の想い＞今はやりたくないし、ご飯食べた後でやるから早く遊びに行きたい。」と思うので、お互いの考えが合わないのです。

ここで、仮にママが自分の想いの説明をせずに、自分の想いを押し通すと、(今すぐ早く宿題やっちゃいなさい)と言ってしまう(子供は反発して)口論になります。あくまでもママの想いは、ママの考えであって子供の考えとは異なります。そこで、子供にママの考えを伝え、ママの考えを理解してもらおうのはどうでしょうか？子供の想いをいったん聴いて、あなたはそう思うのねと尊重した後で、ママの想いを冷静に伝え、「二人で判断する」という行動をとったらいかがでしょうか？口論ではなく、話し合いという形になり、結果的に優しいママでいられると思いませんか？

相手を思う気持ちや心も場合によっては、自我やわがままに変化してしまいます。とちぎが自我でとちぎが思いやりかをよく考えてみるといいかもしれませんね。

とちぎいちご王国 株式会社

MAIL information@15oukoku.co.jp

f とちぎいちご王国 Facebookページもございます。

とちぎいちご王国

検索

<http://www.15oukoku.co.jp/>

